

# 市議会だより

## 目次 Contents

主な審議内容	2・3
委員会レポート	3・4
議決結果	5
一般質問	6~11
市議会の役割	11
議会日誌	12
議会の予定	12
やまばと	12

池田市議会本会議の  
**ライブ中継**を  
開始しました!

池田市議会 ライブ中継



# 主な審議内容

5月臨時会

5月臨時会は、5月13日に開会し、まず、市長から報告案件5件と人事案件1件が提出され、いずれも承認・同意しました。

その後、議長・副議長はじめ各委員会の委員等を選任し、閉会しました。

なお、議長・副議長、各委員会の委員については、掲載のとおりです。

## 就任の挨拶



議長 中田 正紀 副議長 三宅 正起

市民の皆様には平素から市政並びに市議会に対し温かい御理解と御協力をいただき、心から御礼申し上げます。このたび私どもは、5月臨時会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。もとより微力ではございますが、市民の皆様の信頼に応えるべく、全身全霊で取り組んでまいり所存でございます。

さて、本年4月13日に「大阪・関西万博」が開幕いたしました。インバウンド効果や国内旅行の需要が高まるなど、明るい話題も上がっております。一方、市民生活に目を向けますと、国際情勢が混沌とする中、株価の乱高下や加速する物価高騰の影響で、誰もが生活への不安を

感じる状況であると認識しております。

私たち市議会は、市民の皆様の声に真摯に向き合い、多様化するニーズを的確に把握し、現状の課題を解決していくことが重要であると考えております。今後も本市のさらなる発展のため、市民の皆様の声を市政に反映させるべく、執行部と真摯な議論を重ねてまいります。また、より活発な議論が行える環境づくりに尽力し、「市民生活の向上」と「開かれた議会」の実現に邁進していく所存です。

これからも市民の皆様の一層の御支援、御指導を賜りますようお願い申し上げまして、就任の挨拶といたします。

## 議会選出の監査委員に西垣智議員

今回、議会選出の監査委員に、西垣智議員を選任しました。

監査委員とは、地方自治法に基づき、市やその関係団体の予算執行や事務処理が正確に行われているかどうかを監視するのが主な仕事です。

## 常任委員会

◎委員長 ○副委員長

委員会名	定数	委員氏名					
総務委員会	6 (欠1)	◎安黒 善雄	○倉田 晃	中田 正紀	藤原美知子	小林 義典	
文教病院委員会	6	◎下窄 明	○笹村有理子	名村研二郎	山元 建	多田 隆一	三宅 正起
厚生委員会	5	◎浜地慎一郎	○沖本 純子	坂上 昭栄	藤本 昌宏	園部 佳子	
土木消防委員会	5	◎守屋 大道	○松本康二郎	西垣 智	古川 裕倫	荒木 眞澄	

## 議会運営委員会

◎委員長 ○副委員長

定数	委員氏名						
8 (欠1)	◎中田 正紀	○三宅 正起	下窄 明	倉田 晃	多田 隆一	小林 義典	
	◎安黒 善雄						

## 特別委員会

◎委員長 ○副委員長

委員会名	定数	委員氏名						
空港・交通問題調査特別委員会	10	◎藤本 昌宏	○園部 佳子	下窄 明	笹村有理子	古川 裕倫	松本康二郎	
		◎倉田 晃	◎藤原美知子	◎荒木 眞澄	◎浜地慎一郎			
まちづくり防災特別委員会	10 (欠1)	◎坂上 昭栄	○名村研二郎	西垣 智	沖本 純子	守屋 大道	山元 建	
		◎多田 隆一	◎小林 義典	◎安黒 善雄				
市議会だより編集特別委員会	6	◎守屋 大道	○沖本 純子	名村研二郎	藤本 昌宏	藤原美知子	浜地慎一郎	

# 主な審議内容

6月定例会



6月定例会は、6月5日に開会し、市長から報告案件3件と議案10件、並びに人事案件5件が提出され、本会議及び委員会で審議を行い、いずれも可決・同意しました。

6月24日・25日の継続会では、市民の声を広く市政に反映させるため、16人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

また、市長から提出された追加議案1件を審議し、原案どおり可決し、6月定例会を閉会しました。

## 一般会計繰越明許費※繰越計算書の報告

本年3月の定例会において可決した国の補正予算に係る国庫支出金を活用した事業などの予算を、本年度に繰り越したことが報告されました。

繰り越した事業としては、物価高騰対策臨時特別給付金給付事業、五月山動物園整備事業のほか、防災備蓄倉庫改修事業、小学校バリアフリー改修事業、小・中学校照明器具改修事業、中学校外壁改修事業などがあります。

※繰越明許費とは、歳出予算の経費のうち、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、翌年度に繰り越して使用することができる経費のことです。

**永年勤続議員表彰** 去る5月20日の全国市議会議長会総会において、中田議長、三宅副議長、安黒議員、西垣議員が10年勤続表彰を受けました。

## 学校給食費の物価高騰対策等に係る一般会計補正予算を可決

今回、提出された一般会計補正予算の中に、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した学校給食の物価高騰対策等に係る予算提案がありました。

提案理由としては、食材費の急激な高騰により影響を受けている学校給食について、栄養バランスを確保しながら安定的に提供するために国の交付金を活用して学校給食費円滑運用資金補助を拡充するという内容です。

審議の中では、「物価高騰の影響は多方面にある中で国の交付金を本事業に充てる理由及びこれまでの検討経緯」「交付金の活用期限」「食材費補助の対象者と一人当たりの補助額」「学校給食費の食材費補助に係る本市の今後の対応」などについても質疑が交わされましたが、結局、全会一致で可決しました。

## 委員会レポート

総務委員会

### 新たに導入するオンライン施設予約システムの利用方法は《ダイバーシティセンター条例等の一部改正》

問 今回の提案は、ダイバーシティセンター、保健福祉総合センター、市民活動交流センター及び公民館の4施設に新たに池田市公共施設予約システムを導入するため、各施設における手続の見直し等を行うものである。当該予約システムの利用方法について問う。

また、施設の予約は従来どおり紙での申請も可能とのことだが、申請のタイミングによってはオンライン申請と重複する可能性が危惧される。何らかの防止策を検討しているのか問う。

答 当該予約システムの利用に当たっては、まず施設の利用希望者が利用者サイトを利用するためのIDとパスワードを取得する必要がある。そのためには、利用

希望者が利用を希望する各施設の窓口において、一度利用者登録申請をしていた必要がある。

これは、各施設において利用に係る注意事項が異なることや、利用目的の確認、不正利用防止などの観点で利用希望者と対面で確認を行う必要があるためである。

また、システム予約と紙予約との重複防止策については、利用希望者が窓口で紙による申請をされた場合には、職員が迅速に当該予約システムに情報を入力することで防止を図ることができるのではないかと考えている。

### ●その他の審査議案

- ・職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び池田市立幼稚園型認定こども園の教育職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
- ・一般会計補正予算 など

## 文教病院委員会

### 子どもの居場所づくり推進委託料の増額補正に係る事業内容の変更点は《一般会計補正予算》

問今回、昨年度に引き続き、こどもの居場所づくり支援モデル事業費補助に係る国庫補助金の採択を受け、子どもの居場所づくり推進委託料500万円を増額補正している。おおむね昨年度と同規模の事業を実施すると推察するが、昨年度の実績を踏まえた事業内容における変更点や改善点について問う。

答子どもの居場所づくり推進事業の子ども・若者が安心・安全に過ごせる居場所の提供という目的を達成するための核と

なる事業内容は昨年度と同様である。

今年度は、昨年度の実績を踏まえ、受託者には五月山児童文化センター及び水月児童文化センターに加え、他施設での実施場所の拡大も検討してもらい、子どもたちに、より多様な体験機会を確保するとともに、両児童文化センターへのアクセスが難しい子どもたちにも配慮したいと考えている。

また、子どもたちと居場所をつなぐための方策の必要性が明らかになったため、実施場所についての情報発信や施設との連携などについても強化していきたい。

## 厚生委員会

### マイナ保険証を所持している被保険者にも資格確認書を郵送することになった経緯は《後期高齢者医療事業特別会計補正予算》

問今回、通信運搬費の郵便料として191万5千円増額する追加補正を提案している。

これはマイナ保険証を所持していない被保険者に加え、マイナ保険証を所持している被保険者にも資格確認書を郵送することになったためであるとのことだが、被保険者全員に郵送するに至った経緯について問う。

答令和6年12月2日以降、被保険者証の新規発行ができなくなったことに伴い、現在、新規加入者等に対してはマイナ保険証の所持の有無にかかわらず、資格確認証を交付する暫定運用を行っている。

このような中、本年4月に国から、後期高齢者医療の被保険者におけるマイナ保険証の利用率が低いため、現在行っている暫定運用を令和8年7月31日まで、継続するとの通知があったためである。

#### ●その他の審査議案

- ・一般会計補正予算

## 土木消防委員会

### 阪急バス営業所跡地と旧伏尾台小学校の今後の活用の方向性は《一般会計補正予算》

問今回、国の先導的官民連携支援事業補助金を活用した伏尾台地域官民連携事業可能性調査に係る予算として、1,036万円を追加補正している。

伏尾台地域は本市の中でも特に高齢化や空き家の増加、公共交通の縮小など、深刻な課題を抱えている。

当該調査は、伏尾台地域の遊休施設である阪急バス営業所跡地と旧伏尾台小学校の有効活用による地域活性化の可能性を検討するものであると認識しているが、両施設の今後の方向性について、見

解を問う。

答阪急バス営業所跡地については、地域コミュニティの推進など、地域住民のニーズを踏まえつつ、隣接する伏尾台西公園との一体的な利活用を、また、旧伏尾台小学校については、他の自治体における廃校活用の好事例などを参考に、ベンチャー企業等が様々な社会実験を行うための、いわゆるオープンイノベーション拠点としての利活用を検討できないかと考えている。

#### ●その他の審査議案

- ・阪急池田駅南広場再整備工事請負変更契約の締結
- ・水道事業会計補正予算

提出議案等 賛成:○ 反対:× 欠席:欠 投票:投 除斥:除 退席:退 全員異議なし:(全) 賛成多数:(多) 議長は採決には加わりません。	議決結果	大阪維新の会池田	池田未来の会	自由民主党	公明党	未来はぐくむプロジェクト	日本共産党	無所属															
		安黒善雄	三宅正起	古川裕倫	沖本純子	笹村有理子	下野明	中田正紀	守屋大道	坂上昭栄	小林義典	浜地慎一郎	松本康二郎	多田隆一	荒木眞澄	藤本昌宏	倉田晃	名村研一郎	園部佳子	山元建	藤原美知子	西垣智	
		<b>〈5月臨時会〉</b>																					
専決事項の指定に係る処分報告について 専決第1号 損害賠償の専決処分について	報告	報告案件のため議決不要																					
処分報告について 専決第1号 池田市市税条例の一部改正について	承認(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
処分報告について 専決第2号 令和6年度池田市病院事業会計補正予算(第3号)	承認(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
処分報告について 専決第3号 令和6年度池田市一般会計補正予算(第12号)	承認(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
債権の放棄に係る報告について	報告	報告案件のため議決不要																					
池田市監査委員の選任について	同意(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除
令和7年度池田市一般会計補正予算(第2号)	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議長辞職の許可について	許可(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議長の選挙について	終結	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投
副議長辞職の許可について	許可(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
副議長の選挙について	終結	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投	投
議会運営委員会委員の選任について	選任(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
常任委員会委員の選任について	選任(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
常任委員会委員長の選任について	選任(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
常任委員会副委員長の選任について	選任(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大阪府都市ポータル企業団会議議員の選挙について	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別委員会委員の選任について	選任(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別委員会委員長の選任について	選任(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別委員会副委員長の選任について	選任(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>〈6月定例会〉</b>																							
令和6年度池田市水道事業会計予算繰越計算書について	報告	報告案件のため議決不要																					
令和6年度池田市公共下水道事業会計予算繰越計算書について	報告	報告案件のため議決不要																					
令和6年度池田市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告	報告案件のため議決不要																					
職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び池田市立幼稚園型認定こども園の教育職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の育児休業等に関する条例及び企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市ダイバーシティセンター条例等の一部改正について	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
阪急池田駅南広場再整備工事請負変更契約の締結について	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市公平委員会委員の選任について	同意(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市職員懲戒審査委員会委員の選任について	同意(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産区管理委員の選任について	同意(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦に関する諮問について	同意(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度池田市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度池田市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度池田市一般会計補正予算(第3号)	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市議会議員及び池田市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償条例の一部改正について	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度池田市一般会計補正予算(第4号)	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度池田市一般会計補正予算(第5号)	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護労働者の処遇改善につながる訪問介護の基本報酬適正化を求める意見書	採択(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ① 事務事業の見直しについて
- ② 猪名川花火大会の継続について



にし がき さとし  
西垣 智  
議員

無所属



**問1** 事務事業の見直しを徹底することだが、予算削減ありきなのか、何を基準・優先順位に事務事業の見直しを徹底するのか問う。

**答** 今後社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策経費等に多くの予算を必要とする一方で市税等の増収は見込めず、財源の確保を図る上で事務事業の見直しは避けられない。その必要性や費用対効果等を判断し、限られた予算内で効果的な施策が実施できるよう取り組む。

**問2** 今年度の開催は見送り、来年度以降隔年で開催することだが、予算の捻出はどのように考えているのか。財政状況によっては、そのまま廃止になるようなことがあるのか問う。

**答** 開催委員会において、開催費用の高騰を理由として隔年開催に決定した。令和8年度については、厳しい財政状況ではあるものの、ふるさと納税席に加え、協賛金や有料観覧席をさらに拡充させるなど、歳入確保に努める。猪名川花火大会は池田市民が心待ちにしているイベントの一つであることから、引き続き継続開催できるよう調整する。

- ① 夏季休暇中の水泳指導について
- ② 水泳指導における民間事業者の活用について



な むら けんじろう  
名村 研二郎  
議員

未来はぐくむプロジェクト



**問1** 学校教育における水泳活動は、悪天候や暑さ指数の影響による中止があり、水泳指導の機会が減少している。夏季休暇中の水泳指導も大切であると考えますが、今年度の各小学校の実施予定について問う。

**答** 令和7年度の夏季休暇中の小・義務教育学校前期課程における水泳指導については、実施を予定していない学校が半数以上と認識。水泳指導の実施時期の拡大、夏季休暇中の実施時期の変更等を検討することで、水泳指導の充実を図っていきたいと考えている。

**問2** 今までは臨海学舎を実施している2校は水泳指導に力を入れ、実施していない学校は水泳の機会が減少すると懸念。職員の負担軽減、天候や季節に左右されない水泳指導の機会の確保など様々な課題解決には、民間事業者と連携し屋内温水プールや専門性のあるインストラクターを活用することが有効と考えるが見解を問う。

**答** 今後、各学校の現状と想定される課題を踏まえて、民間事業者による水泳指導の実施を検討していきたいと考えている。

- ① 五月山緑地基本計画について
- ② 五月山霊園合葬式墓地の運用体制と歳入見込額について



おき もとじゅん こ  
沖本 純子  
議員

大阪維新の会池田



**問1** 五月山緑地のリニューアルに向けて、オープン予定のカフェレストランの事業者と五月山動物園再整備事業の進捗状況について問う。

**答** 当該事業者は、プロポーザル方式により、(株)オペレーションファクトリーに決定。令和8年3月開業予定に向けて、建築に必要な手続を進めている。五月山動物園再整備事業は、3か年計画の1年目を終え、新たに2頭のウォンバットを受け入れるための「ウォンバットエリア」の工事が完了したところ。8月上旬より「動物体験エリア」の建設・造成工事に着手する予定である。

**問2** 五月山霊園に合葬式墓地が完成したが、運用体制と年間の歳入見込額についての見解を問う。

**答** 7月から広報誌、ホームページ等で申込みを開始し、関係窓口でも申請書を配布予定。五月山霊園の指定管理者であるNPO法人関西コミュニティ協会が運営を行う。今年度の歳入見込額は、7月募集開始で市民だけでなく市外の方の申込みも含めて、約8,700万円を想定。

- ① 急激に進む少子化の原因と対策、多世代交流等について
- ② 阪急バス旧伏尾台営業所跡地活用の内容とスケジュールについて



その べ けい こ  
園 部 佳 子  
議員



未来はぐくむプロジェクト

**問1** 急激に進む少子化の原因について、本市の考えと対策を問う。また、地域で子どもを育てる多世代交流等への支援について問う。

**答** 本市の合計特殊出生率約 1.3 はおおむね全国・大阪府平均と同程度。婚姻率の低下、共働きに伴う子育て負担の増大、物価上昇、つながりの希薄化等が原因と考える。池田市こども計画に基づき、結婚の希望がかなうように努め、各種助成や祝い品交付、エンゼル車提供制度等を今後も進めていく。地域で子育てすることについて、多世代で気軽集える居場所づくりの推進が、今後ますます重要であると考え。

**問2** 阪急バス旧伏尾台営業所跡地の活用について、優先交渉権者の提案内容、今後のスケジュール、事業への市長の意気込みを問う。

**答** コンビニ、カフェ、駐車スペース、コミュニティスペースを設置予定で事業採算を検討しながら、地域住民と意見交換を重ね決定していく。地元説明や意見交換の機会を設け、開業は令和 8 年 4 月中が目標。伏尾台及び市全体の新たな未来を拓く一歩として尽力する。

- ① 依存症への理解と予防策について
- ② 学校や園へ設置の給水スポットについて
- ③ ファミサポの利用状況等について



ささ むら ゆり こ  
笹 村 有 理 子  
議員



大阪維新の会池田

**問1** 社会構造から見る依存症について、理解促進の機会はあるのか。また、自己治療仮説などを用いた予防的な取組について問う。

**答** 全市立学校で情報モラル教育のための講演を実施し、注意喚起をしている。依存症については他の問題と関連していることから、日常生活の中でのシグナルを見逃さないよう保健所や福祉部等関連部署と連携し予防的対応に取り組む。

**問2** 子どもたちの熱中症予防対策として、学校や園への給水スポットの現在の設置状況を問う。

**答** 計28台の給水器の設置を予定している。現在は具体的な設置場所の調査日程を調整しており、2 学期開始からの運用に努める。

**問3** 保護者の休憩などにも利用できるファミリー・サポート・センターの市民ニーズと今後の課題を問う。

**答** 子どもの送迎や、保護者の就労、買い物時の預かり利用などが増えている。援助会員の確保に当たり、報酬への財源確保が課題。

- ① 府道 2 号線及び10号線の渋滞対策について
- ② 地域活性化について



まつ もと こう じ ろ う  
松 本 康 二 郎  
議員



自由民主党

**問1** 府道 2 号線及び10号線にて恒常的な渋滞が発生している。また、阪神高速池田線から中国自動車道に直接乗り入れるルートがなく、広域移動の際に一般道を経由する必要があり、さらなる混雑を招いている。直結するジャンクションの整備が必要と考えるが、見解を問う。

**答** 府道 2 号線及び10号線については、大阪府の池田土木事務所が管理。同事務所からは、府内の優先順位等を考慮すると現時点での対策は難しいが、今後の渋滞状況について、注視していく。

**問2** 財政再建の起爆剤として、地域の開発を市が主導して積極的に進めていく必要があると考える。特に、細河地域の大部分は市街化調整区域に指定されており、開発が抑制されているが、地域未来投資促進法を活用しての開発について、見解を問う。

**答** 市街化調整区域における開発は、自然環境の保全を図りつつ、都市計画的観点から慎重な判断が必要である。各種計画と整合性などを図りながら、活用について研究を進める。

- ① 公益性と受益性の検証
- ② 公益性と受益性の分類が数値化されているか
- ③ 費用回収率を活用しているか。その情報公開は。



ふるかわひろのり  
古川 裕倫  
議員



大阪維新の会池田

**問1** 事業には非常に公共性の高いものと、受益性が高いものがある。持続可能な自治体運営に向けた公共サービスの見直しと受益者負担の適正化について考え方を伺う。

**答** 将来にわたり効果的に行政サービスを提供していくに当たり、公共性の高いものは必要な水準を維持しつつ、受益性の高いものは、過度に公費に依存せず、利用者に適正に費用負担いただくことが適当。

**問2** 事業を公共性が高い、公共性が中程度、公共性が低いものに分類しているか伺う。

**答** 市民に負担を求める手続には、サービスの趣旨・性質に応じた負担割合などの分類を整理することが必要。

**問3** 費用回収率を事業見直しに活用しているか。また、情報公開しているか。

**答** 個別事業ごとに必要な推計などを実施しており、全庁統一的な取組及び情報公開は行っていないが、必要な対応を検討する。

- ① 行財政改革の方針に職員数や財政上の数値目標を明記することについて
- ② 資源ごみの持ち去り禁止条例の制定について



くらたあきら  
倉田 晃  
議員



未来はぐくむプロジェクト

**問1** 財政悪化の要因の一つとして、行財政改革の方針から職員数600人程度・財政調整基金の残高20億円以上・経常収支比率90%台といった数値目標が無くなったことにあると考える。数値目標を明記すべきと考えるが、見解を問う。

**答** 近年の財政状況は楽観視できるものではないことから、歳出削減・歳入確保の両観点から全庁の取組を予断なく見直していくとともに、行財政改革のビジョンの在り方についても今後検討していく。

**問2** 資源価格が高騰する中、資源ごみの持ち去りは本市の経済的損失になっているのではという市民の声がある。府下約4割の自治体で「資源ごみの持ち去りを規制する条例等」を制定しており、歳入確保の観点からも本市でも条例制定が必要と考えるが、見解を問う。

**答** 戸別収集方式では廃棄物の所有権の所在が曖昧なことから、法律上の解釈などを整理し、他市の条例制定後の実効性などを踏まえつつ、条例制定に向けた検討をしていく。

- ① 「聴こえ」の衰えによる認知症発症について
- ② 学校教育における水泳指導について



もりやひろみち  
守屋 大道  
議員



池田未来の会

**問1** 早めに聴こえの改善に取り組むことで認知症の予防やうつ病にも対処できる可能性が高い。認知症対策として聴力検査や、難聴予防に対する取組を積極的に始めたら良いと思うが、見解を問う。

**答** 難聴によりコミュニケーションがうまくいかなくなったりして、人との会話や社会との接触を避けるようになる傾向がある。うつ状態や社会的孤立につながり、認知症のリスクが増加すると考えられている。よって、聴力の低下や難聴の予防は非常に重要であると考えている。難聴と認知症との関係や日常的な難聴予防の方法などについて「聞こえの講座」を通して周知啓発を行っており、今後も継続していきたい。また、聞こえにくさを感じる場合は、早期の受診を促す。

**問2** 水泳授業数が減少している現在、夏季期間の体力づくりはどのように行っているのか問う。

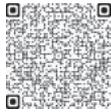
**答** 酷暑での体力づくりは困難。マラソン大会やなわとび大会・体力テストなど運動に適した時期に年間を通じて体力づくりを推進する。

- ①英語を話せる英語教育の推進について
- ②照明のLED化について
- ③熱中症対策の強化について



ふじもとまさひろ  
藤本昌宏  
議員

公明党



**問1** 英語教育による異文化理解力、相手や場面に応じたコミュニケーション能力の育成には、実用英語技能検定で実力を実感することが大切である。「全ての子どもが英語を話せる池田」を目指して、中学生対象に年1回実用英語技能検定の検定料の補助を。

**答** 英語教育の推進のためには、市立中学校・義務教育学校後期課程において、実用英語技能検定の検定料の補助等を検討する。

**問2** 二酸化炭素の排出量も削減でき、脱炭素化への貢献にもつながる照明のLED化に向けた初期費用の助成制度を。

**答** 環境施策の一助になることもあり、他市の状況や財政状況を鑑みながら検討する。

**問3** 毎年のように記録的な猛暑に見舞われる中、熱中症については、日頃からの対策が大切だと考えるが、予防対策は。

**答** 大塚製薬株式会社と協働で熱中症の応急処置マニュアルを作成するなど、熱中症対策を推進しており、今後も新たな取組を検討する。

- ①公園利用者のマナー向上策について
- ②災害に備えて全世帯で備蓄バグの準備を
- ③池田市の下水处理場で循環型社会の取組を



ただりゅういち  
多田隆一  
議員

公明党



**問1** 利用者マナーの悪さから周辺住民とトラブルになっている公園もあるが、地域住民と協力して気持ちよく運営されている公園もある。今後の公園運営は、そういった方向で取り組むべきでは。

**答** 地域を巻き込んだ管理については、その地域の自治会等の体力や活動状況に鑑み、地域の協力を必要に応じて働きかけていきたい。

**問2** これからの季節、台風や豪雨災害、さらには南海トラフ地震も懸念される。市民が平時から水や食料などを備えておく「自助」の意識向上を目的として「備蓄バグ」(袋のみ)を全世帯に配布できないか。

**答** 備蓄バグを用意しておく重要性は認識しているが、相応の経費が必要となる。国の補助制度や他市の状況を注視し、研究する。

**問3** 先駆的な事例である神戸市の東灘処理場を視察した。本市でも下水汚泥からリンを抽出し、農業用肥料として活用できないか。

**答** 令和30年を目標とする下水道事業計画の再編を予定している。その中において、下水汚泥の肥料化も検討していく。

- ①市内路線バスの課題と本市が行う対応策について
- ②市内公共施設の再編に向けた計画の進捗について



しもさこあきら  
下 明  
議員

池田未来の会



**問1** 本市の地域公共交通を担うバス路線は運転手不足によって減便や路線廃止等が発生している。南河内地域では民間バス会社が事業廃止に至るなど、本腰を入れて公共交通について議論することが本市でも求められているが、現状の取組は。

**答** 利用促進策として75歳以上の運転免許証返納者へのICカードの金額補助や転入世帯向け無料乗車券の配布のほか、人材確保支援策としてバス運転士職業理解セミナーの開催を行った。セミナーを通じて2名の方が運転士として採用されたと聞き及んでいる。

**問2** 持続的な市政運営と市民サービス維持を両立すべく老朽化する公共施設の再編について目標を設定し、かつそのマネジメントに資する「池田市公共施設等再整備事業計画」の公開時期について問う。

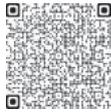
**答** 現在素案を取りまとめたところであり、庁内での協議や公共施設等適正管理委員会での審議を経て令和7年12月頃の公表を予定している。

- ①景観と調和のとれたまちづくりについて
- ②池田小学校の留守家庭児童会の施設改修は
- ③中学校部活動地域移行楽器提供の支援策は



さか がみしょうえい  
坂上 昭 議員

池田未来の会



**問1** 近隣市における景観行政の取組や、高層建築物への対応や協定の共通ルールづくりなど、広域的な連携によって景観形成の足並みをそろえていくことが有効であると考えが見解を問う。

**答** 地域特性等を踏まえた景観形成の在り方や、最適な制度設計、隣接市の取組状況等も踏まえて慎重に検討を進める。

**問2** 著しく老朽化したプレハブ施設は優先順位を明確にした上で実行スケジュールを提示すべきだと思うが、見解を問う。

**答** 老朽化は認識しており、優先的に検討すべき施設である。早期の改修等は難しいが、今後も他の自治体の事例や国の交付金等の情報を集めるとともに、当該施設の改修等についても検討する。

**問3** 広報誌やホームページ等を通じて、市民や団体からの楽器の寄附や貸与などの協力を呼びかけてはどうかと考えるが見解を問う。

**答** 広報誌7月号やホームページに楽器寄附を呼びかける記事を掲載するなど、幅広く呼び掛けて各所と連携しながら、取組を実施する。

- ①空港官舎跡地開発は地元の声を生かして
- ②「万博遠足」は児童・生徒の安全を第一に



やま もと たけし  
山 元 建 議員

日本共産党



**問1** 空港2丁目の空港公務員宿舎（空港官舎）跡地が開発されると聞かすが、その内容について問う。また、地元の要求である誰もが利用できる防災機能を有する緑地公園の設置を事業者に申し入れるべきと考えるが見解を問う。

**答** 商業施設、飲食店、ホテル、温浴施設からなるラブホテルではない複合施設が建設される予定。事業者に対し地域住民が利用できる公園の確保を働きかける。

**問2** 「万博遠足」で子どもをめぐる事故、教職員の過重負担がなかったか問う。メタンガス爆発、ヒアリなどに加え、熱中症や台風の接近、レジオネラ菌汚染が懸念されているが、子どもたちの安全が保障されない時は躊躇なく中止を決断すべき。

**答** 現在まで大きなトラブルはない。引率の教職員を通常より多く配置し、負担軽減に努めている。中止の判断も含め児童・生徒の安全確保を最優先する。

- ①小・中学校ともに給食費無償の延長実施を求める
- ②南部、北部地域のバス減便対策について、この間の検討結果を問う



ふじ わら みちこ  
藤原 美知子 議員

日本共産党



**問1** 学校給食費無償は9月末までの実施となっており、物価高騰の折、10月以降も継続を求める保護者の声は大きい。引き続き小・中学校ともに所得制限なしで無償化を延長し、保護者の負担軽減を図ってはどうか。また、国が来年度より制度化を検討中との情報もあることから、今年度は10月以降も市が無償の継続を実施すべきではないか。

**答** 国では、学校給食費無償化の課題整理が進められ、令和8年度予算の編成過程で給食費無償化を実現すると「骨太方針2025」で明記された。本市としても国・府に対し、適宜要望を行っている。

**問2** 高齢化が進む中、南部・北部地域等の市内バス減便対策と待合環境の改善が急がれる。この間の検討結果を踏まえ、そろそろ具体策の検討・提示が必要ではないか。これまでの検討結果を問う。

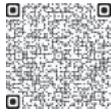
**答** 福祉バスの実態把握、将来を見据えた次世代型移動サービス等を検討中。今後も待合環境改善を交通事業者に要望する。バス停から離れた場所のベンチ設置は道路の幅員や利用者の待機状況を見て検討する。

- ①学校行事における来賓席の取扱い及び二十歳の集いの出席要件について
- ②本市の人事評価制度について



はま ち しんいちろう  
浜地 慎一郎  
議員

自由民主党



**問1** 子どもたちが主役となる場において議員席の不要性を感じる。川西市では来賓席を撤廃しているが本市においても実施できないか。また、国立・私立小中学校卒業生は二十歳の集いに参加できるのか。

**答** 来賓席が空席になった場合、一般席として案内するなど学校と協議しながら検討を行う。また、二十歳の集いの出席要件については出身学校等の制限は設けず広く参加できるよう取り組んでいる。

**問2** 本市の人事評価制度は本来の制度の適正化が図られているのか違和感を覚える。豊中市では部下の角度から評価する管理職多面評価を職場改善の気づきのツールとして活用している。やる気のない上司が頑張る部下を潰してしまわないよう制度設計が必要だと考えるが。

**答** 多面評価については上司の気づきにつながるよい機会となる一方で人気投票に陥る恐れもあることから、実施は任意であるが部下が上司のマネジメント力を評価する制度を設けており、指導に活用している。今後も職員の努力や成果を適正に評価する制度運営に努める。

# 市議会の役割

「いけだ市議会だより」は年5回（1月、2月、5月、8月、11月）発行し、市議会において議論された内容を市民の皆さんにお届けしておりますが、本号では、「市議会の役割」をお伝えします。



市議会は、市長から提出された予算・条例等の議案や議員から提出された条例等の議案を審議し、市政の在り方などを決定する議決機関であり、市長と対等の機関として、二元代表制の一翼を担っています。

本来であれば、まちづくりについて、市民の皆さんが集まって話し合うことが理想的ですが、現実的には難しいため、市民の皆さんが市長と市議会議員を選挙で選び、市民に代わってまちづくりのための方策や課題について話し合いが行われる場となります。

市議会は年4回（3月、6月、9月、12月）の定例会と、必要に応じて開かれる臨時会とがあり、主に市長が招集して開かれます。

## 議会日誌

月 日	内 容	月 日	内 容
5 9	各派代表者会議 議会運営委員会	13	総務委員会
13	市議会臨時会 各派代表者会議 議会運営委員会	24	各派代表者会議 議会運営委員会 市議会定例会 各派代表者会議
6 3	各派代表者会議 議会運営委員会	25	市議会定例会 議会運営委員会
6 5	各派代表者会議 議会運営委員会 市議会定例会 市議会だより編集 特別委員会	7 10	市議会だより編集 特別委員会
9	土木消防委員会	17	市議会だより編集 特別委員会
11	厚生委員会	22	空港・交通問題調査 特別委員会
12	文教病院委員会	30	まちづくり防災 特別委員会

## 議会の予定

9月定例会は、次の日程で開催する予定です。本会議はいつでも傍聴できます。開会は、いずれも午前10時からの予定です。(議場の定員は96名)

なお、9月定例会は、8月10日に執行予定の市長選挙及び市議会議員補欠選挙に伴い、委員会は開催しない予定です。

月 日	曜日	内 容
9 18	(木)	本 会 議
29	(月)	本 会 議
30	(火)	本 会 議

## やまばと

暑さ極まる頃となりました。蝉の鳴き声の大合唱を至るところで耳にされておられるのではないのでしょうか。

このたびは、いけだ市議会だよりに目を通していただき、ありがとうございます。

紙面のレイアウトのリニューアルをしてから2年目を迎えます。「やっと縦書きから横書きを読むのに慣れてきたよ」というお声も頂戴したりしております。

今年度は、新たなメンバー6名で議論を重ね、紙面づくりに取り組んでおります。今後とも、市民の皆様が開かれた議会を目指し、市議会の状況を定期的に紙面に分かりやすくお伝えできるツールとなればと考えておりますので、ぜひ御感想や御提案など頂くことができれば幸いです。

引き続き、御愛読賜りますようお願い申し上げます。

### 市議会だより編集特別委員会



「声の市議会だより」を  
郵送で貸し出します

市内にお住まいの視覚障がいのある方(障がい者手帳をお持ちの方)に、「声の市議会だより」を無料で、郵送により貸し出しています。  
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせは議会事務局  
(電話) 754・6170

- 委員長 守屋 大道
- 副委員長 沖本 純子 (前列左から)
- 委員 名村研二郎
- 委員 藤本 昌宏
- 委員 藤原美知子
- 委員 浜地慎一郎 (後列左から)

いけだ市議会だより No.195  
令和7年(2025年)8月1日発行

編集発行：池田市議会 <https://www.city.ikeda.osaka.jp/>  
〒563-8666 大阪府池田市城南1丁目1番1号  
TEL.072-754-6170 FAX.072-753-5414

